

## 埼玉県 RS ウイルス感染防止 WG からのお知らせ

### ー 2023年度パリビズマブ投与に関してー

今シーズンの RSV の流行は、ここ数年の流行パターンと異なり 4 月初旬から始まっています。4 月 5 日現在、県の定点報告で 0.34 と準備開始と提唱している 0.3 をすでに超えている状況です。また、入院患者のサーベイランス報告でも入院患者が週 15, 16 人と増加の傾向にあります（同日現在）。以上より WG では今シーズンの投与は 5 月からを推奨します。原則 8 回投与で、12 月までとなりますが、その時点で流行があれば再検討いたします。

パリビズマブは反復投与で血清抗体価が十分な有効血中濃度まで上昇がみられ、投与後 1 か月まで維持することができるとされています。そのため、4 週間毎の投与間隔を遵守し軽微な感染症で延期することは避けることが望まれます。

詳しい内容は、日本小児科学会埼玉地方会の HP をご参照ください。

2023 年 4 月 5 日 埼玉県 RS ウイルス感染防止 WG 國方徹也  
日本小児科学会埼玉地方会 森脇浩一